

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和04年01月17日

計画の名称	千葉茨城交流圏域における観光振興による広域的地域活性化												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	茨城県												
計画の目標	千葉県及び茨城県においては、成田国際空港や茨城空港を活用したインバウンド観光の推進、及び首都圏や国内線の就航先を中心とした国内ゆう客の促進に取り組んでおり、その効果を千葉茨城交流圏域（千葉県東葛地域・北総地域・東総地域・南房総地域、茨城県南地域・鹿行地域）に広げるため、現在整備が進められている圏央道や東関東自動車道水戸線などの高規格幹線道路を活かした観光ルートを形成することにより、広域的地域における旅行消費の拡大、地域雇用機会の創出につながる、地域活性化を図る。さらに、人口減少や高齢化に対応した「コンパクト+ネットワーク」の形成を図るため、より利用しやすい観光ルートを形成し、持続可能な都市構造の実現にも寄与する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	14,396	A	14,396	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29	R1	R3
1	成田国際空港及び茨城空港の旅客者数を910百万人（H27年度）から1,110百万人（R3）に増加 【千葉県・茨城県 共通目標】 成田国際空港及び茨城空港の旅客者数 (旅客数の増加割合) = (評価時点の旅客数 - H27年間旅客数) / (H27年間旅客数)	910百万人	1040百万人	1110百万人
2	茨城県南地域・鹿行地域の拠点施設における観光客数を726万人（H26）から769万人（R3）に増加 茨城県南地域・鹿行地域の拠点施設における観光客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H27年間観光客数) / (H27年間観光客数)	726万人	755万人	769万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)潮来佐原線	現道拡幅 L=1.4km	潮来市						437	-	
	A11-002	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国)355号	バイパス L=3.5km	行方市						400	-	
	A11-003	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)水戸鉾田佐原線	バイパス L=0.8km	行方市						579	-	
	A11-004	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)江戸崎下総線	現道拡幅 L=0.4km	稲敷市						475	-	
	A11-005	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)竜ヶ崎潮来線	バイパス L=1.0km	稲敷市						670	-	
	A11-006	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)上新田木原線	バイパス L=1.1km	美浦村						362	-	
	A11-007	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国)294号	現道拡幅 L=0.5km	取手市						802	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-008	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)取手東線	バイパス L=1.5km	取手市						550	-	
	A11-009	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)取手東線	バイパス L=1.1km	利根町						563	-	
	A11-010	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)取手豊岡線	バイパス L=2.0km	守谷市						800	-	
	A11-011	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)野田牛久線	バイパス L=1.8km	守谷市-つくば みらい市						1,550	1.3	-
	A11-012	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)取手つくば線	バイパス L=2.1km	つくばみらい市						800	-	
	A11-013	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)土浦竜ヶ崎線	バイパス L=1.2km	阿見町						548	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-014	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)土浦稲敷線	バイパス L=3.3km	阿見町						900	-	
	A11-015	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)野田牛久線	現道拡幅 L=0.3km	つくば市						200	-	
	A11-016	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国)354号	現道拡幅 L=0.4km	つくば市赤塚						890	-	
	A11-017	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国)125号	バイパス L=2.6km	つくば市田中						1,670	1.4	-
	A11-018	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)小野土浦線	バイパス L=0.6km	土浦市下坂田						350	-	
	A11-019	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)つくば野田線	現道拡幅 L=0.5km	常総市内守谷町						250	-	
A11-020	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	筑西つくば線	橋梁架替 L=0.2km	筑西市蕨~徳持						790	-		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-021	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)石岡筑西線	橋梁架替 L=0.2km	筑西市茂田~成 田						800	-	
	A11-022	提案	一般	茨城県	直接	茨城県	-	-	千葉茨城交流圏広域観光 推進事業	パンフレットの作成 等	-						10	-	
												小計						14,396	
											合計							14,396	

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
土木部道路建設課にて評価を実施。	中間：令和4年1月実施 事後：令和6年1月実施予定
	公表の方法
	茨城県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	圏央道や東関東自動車道水戸線などの高規格幹線道路から観光拠点施設へのアクセス性が向上したことにより、観光客数の増加と遠隔地からの観光客誘致による周辺空港の旅客者数の増加が図られた。 【参考指標】千葉県からの観光客数推移（全県） + 20%（平成29年度 平成31年度）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	要素事業：A11-007（国）294号 拠点施設：あすなるの里 整備効果：千葉県我孫子市方面からの移動時間が約1分短縮 A11-017（国）125号 拠点施設：小貝川ふれあい公園 整備効果：つくば中央IC方面からの移動時間が約2分短縮 A11-001、A11-006は短区間での部分開通のため効果発現はなし。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・残る事業の早期完了を図り、圏央道や東関東自動車道水戸線等の高規格幹線道路を活かした観光ルート形成により、観光振興による広域的な地域活性化を図る。 ・事後評価時点の令和3年度においては、令和2年度以降の新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きくなるため、事後評価時にはその影響を考慮する必要がある。 	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間目標値	1040百万人	広域幹線道路ネットワークの形成や国の観光立国に向けた取り組みなどの全国的な施策による効果や、成田国際空港や茨城空港が行う空港機能強化やサービス向上など各空港の取り組みによる効果に加えて、本計画における拠点施設での広域的特定活動と国道125号や国道294号といった拠点施設へのアクセス道路の部分供用によりアクセス性が向上し、当初の中間目標値を上回る中間実績となった。
	中間実績値	1071百万人	
2	中間目標値	755万人	-
	中間実績値	756万人	